

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2025年11月11日

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

GREEN×EXPO 2027を世界に向けて発信 COP30（ブラジル・ベレン）にて ネイチャーポジティブ社会への変革を呼びかけ 2025年11月15日（土）日本時間22時～（オンライン配信・参加無料）

GREEN×EXPO協会（正式名称:公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会、会長:筒井義信、所在地:横浜市中区）は、2025年11月15日（土）に、ブラジル連邦共和国・ベレンにて開催されるCOP30（国連気候変動枠組条約第30回締約国会議 ※1）のサイドイベントとしてセミナーを日本政府と共に実施します。本セミナーは「ネイチャーポジティブ社会への変革 -GREEN×EXPO 2027を機に-」と題し、世界で気候変動に取り組む政府、国際機関、民間企業、市民団体等が一同に会するCOP30の会場において、GREEN×EXPO 2027の開催を契機としたネイチャーポジティブ（※2）社会への変革を世界に向けて呼びかけることを目的としています。

グリーン社会の実現に向けた取組を進めるGREEN×EXPO 2027において、ネイチャーポジティブは開催意義にかかわる概念であり、今回は国際会議における重要な発信機会となります。当協会からは見宮サステナビリティ推進部長がモデレーターとして登壇し、公・民・学それぞれの立場のパネリストからネイチャーポジティブの意義や取組、GREEN×EXPO 2027に向けた期待と各自の決意を引き出し、発信いたします。

「ネイチャーポジティブ社会への変革 -GREEN×EXPO 2027を機に-」開催概要

日時 2025年11月15日（土）10:00-11:15（ブラジル時間）／22:00-23:15（日本時間）
開催者 主催：農林水産省 共催：国土交通省・環境省・GREEN×EXPO協会
場所 ブラジル連邦共和国・ベレン市 COP30会場 ジャパン・パビリオン内
ウェブ <https://www.copjapan.go.jp/cop30/seminar/1501/>

オンライン配信（予定） ※言語は英語です（同時通訳なし） 先着 500 名
<https://us06web.zoom.us/j/89311288106?pwd=SfluuPCS6KBvz5HF1PhKY31KbWWMZ84.1>

開会挨拶

土居 健太郎 環境省 地球環境審議官

日本の取組紹介

窪田 修 農林水産省 国際食料情報特別分析官

プレゼンター/ パネリスト	大津 愛梨 O2 Farm 共同代表 農業を続けることで景観や生態系を育む「ランドスケープ農業」を実践、 提唱 中西 隆允 AGBIOTECH株式会社 代表取締役社長 環境保全型農業による農作物を対象とした販売流通をサポート Diana Urge-Vorsatz IPCC（気候変動に関する政府間パネル）副議長 GREEN×EXPO 2027 参加国政府関係者（調整中） 窪田 修 農林水産省 国際食料情報特別分析官
モデレーター	見宮 美早 GREEN×EXPO協会 サステナビリティ推進部長
閉会挨拶	三浦 逸広 国土交通省 大臣官房審議官（都市・住宅）

※1 COP30（国連気候変動枠組条約第30回締約国会議）

1992年に採択された国連気候変動枠組条約（UNFCCC）に基づき、1995年からほぼ毎年開催されている会議です。第30回締約国会議は、2025年11月10日から21日にかけて、ブラジル連邦共和国・ベレン市にて開催されます。COPにおいて日本政府は、我が国の優れた技術や取組を情報発信するための広報用スペース「ジャパン・パビリオン」を設置し、様々な展示やセミナーを実施しています。

ジャパン・パビリオンにおけるGREEN×EXPO 2027バーチャル展示

日本語 <https://jprsi.go.jp/ja/member/809> 英語 <https://jprsi.go.jp/en/member/809>

※2 ネイチャーポジティブ

ネイチャーポジティブとは日本語訳で「自然再興」といい、「自然を回復軌道に乗せるため、生物多様性の損失を止め、反転させる」ことを指します。

本件に関するお問い合わせ先

GREEN×EXPO協会（公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会）

企画調整部企画課（担当：内堀）

Tel：045-307-2046

GREEN×EXPO 2027 開催概要

名称	2027年国際園芸博覧会 (International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)
正式略称	GREEN×EXPO 2027 (グリーンエクスポニーゼロニーナ)
開催場所	神奈川県横浜市
開催期間	2027年3月19日(金)～2027年9月26日(日)
テーマ	幸せを創る明日の風景 ～Scenery of the Future for Happiness～
博覧会区域	約100ha(内、会場区域80ha)
クラス	A1(最上位)クラス(AIPH承認+BIE認定)
参加者数	1500万人(有料来場者数：1,000万人以上)
公式サイト	https://expo2027yokohama.or.jp/



公式マスコットキャラクター
「トウククトウクク」

ネイチャーポジティブ社会への変革 -GREEN×EXPO 2027を機に-

2025年11月15日(土)

10:00 - 11:15 (ブラジル時間)

22:00 - 23:15 (日本時間)

ハイブリッド (ジャパンパビリオン・Zoom)



Zoom リンク
先着500名

本セミナーは国内外のステークホルダーが取り組むネイチャーポジティブ経済への挑戦を共有、生物多様性の維持・回復・創出や、生態系機能を活用した課題解決の取組を加速することについて議論します。

ネイチャーポジティブの取組が経済活動の単なるコストではなく、自然資本を活用した持続可能な経済循環の構築につながる点に着目、GREEN×EXPO 2027 (日本・横浜開催)を控え、各国の連携を強化、社会の意識・行動の変容を促します。



Pexels



開会挨拶

土居 健太郎
環境省 地球環境審議官

プレゼンテーション・パネルディスカッション

窪田 修
農林水産省 国際食料情報特別分析官

大津 愛梨
O2Farm 共同代表

中西 隆允
AGBIOTECH株式会社 代表取締役社長

ディアナ・ウルガ・ヴォルサツ
IPCC副議長(中央ヨーロッパ大学環境科学・政策学部教授)

GREEN×EXPO 2027参加国代表(調整中)

モデレーター

見宮 美早
GREEN×EXPO協会 (公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会)
サステナビリティ推進部長

閉会挨拶

三浦 逸広
国土交通省大臣官房審議官(都市・住宅)

主催
農林水産省

共催
国土交通省
環境省
(公社)2027年国際園芸博覧会協会
(GREEN×EXPO協会)

GREEN×EXPO 2027

(2027年国際園芸博覧会)



期間

2027年3月19日-9月26日

会場

日本・横浜市

クラス

BIE認定博・AIPH承認(A1国際園芸博)

